

### 【2018年11月17日～2018年11月23日までの推移】

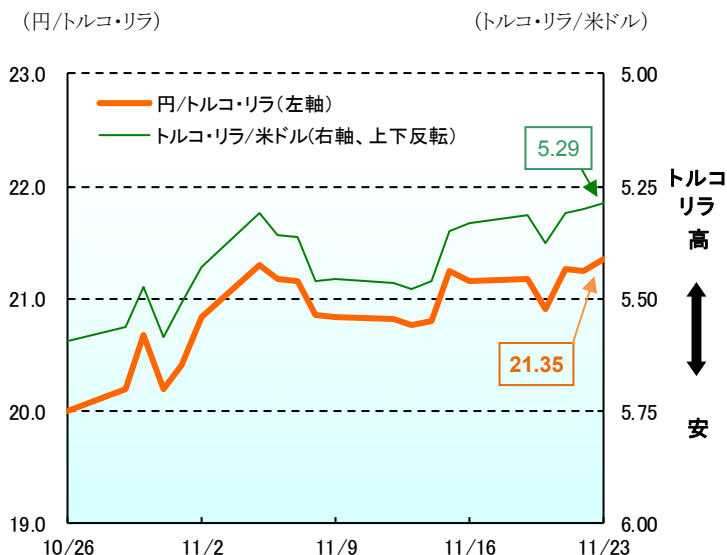
#### 【1】先週の回顧

先週のトルコ・リラ相場は対米ドル・対円ともに小幅に上昇しました。トルコの2年国債金利も小幅に上昇しました。

先週は市場が引き続き欧州のイベントに注目するなか、トルコ・リラの値幅も国債金利の変動幅も限定的でした。

経済指標では10月の住宅販売や11月の消費者信頼感指数が前月を上回りましたが、市場の反応は限定的でした。

【トルコ・リラ 為替推移】(2018年10月26日～2018年11月23日)



※四捨五入の関係で数値とグラフの目盛りが一致しない場合があります。

#### 【2】今週の見通し

トルコ国内では、内需の鈍化や政府の価格統制によるインフレ抑制効果の確認を待つ局面が続きそうです。目先のトルコ・リラ相場は、市場のリスクセンチメントに左右されるとみています。ただし足元の原油価格の下落は、トルコの貿易収支やインフレ率を改善させることから、トルコ・リラのサポート要因と考えられます。

市場は週末に予定されている米中首脳会談およびG20(主要20カ国・地域)サミットに注目しているため、今週のトルコ市場も動意は薄いと考えています。

経済指標では貿易収支や外国人観光客数などが発表される予定です。

【トルコ 金利推移】 (2018年10月26日～2018年11月23日)



(出所:ブルームバーグより大和投資信託作成)

#### 当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>